

1. 「薬師寺保育園」の移転について

(1) 移転の経緯について

平成 31 年 4 月～ 薬師寺保育園の民営化
建物等は移管先法人（社会福祉法人内木会）に無償譲渡
※民営化後、概ね 10 年以内に園舎の建替え（募集時の要件）
施設の老朽化等により移転（築 27 年経過）
移転先：下野市緑 2 丁目 3292 番地 1 他
開所予定：令和 4 年 4 月

(2) 認定こども園化について

現状：保育園 ⇒ 認定こども園

- ・幼稚園及び保育園の機能を併せ持つ
- ・0 歳から小学校就学前までの乳幼児を対象

メリット

- ・保護者の利便性の向上
- ・多様な働き方に対応した教育・保育サービスの充実

※平成 30 年 12 月に実施した「子育て支援ニーズ調査」結果
「今後利用したい事業」として「認定こども園」が 80.9%

(3) 定員について

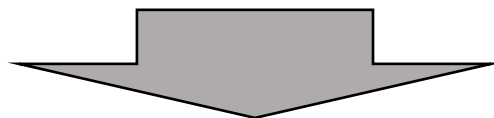
現状：認可定員 60 名、利用定員 50 名（0 歳児利用定員 3 名）

- ・核家族化、共働き世帯の増加による 3 号認定の需要が高い
- ・年度途中での潜在的待機児童の増加

⇒低年齢児（0 歳・1 歳児）の受け入れ枠の拡大が必要

※第 2 期 しもつけっ子プランに位置づけ

認可定員 60 名 ⇒ 110 名
(1 号認定 10 名増、2 号認定 15 名増、3 号認定 25 名増予定)



しもつけっ子プラン基本施策

- 1 「仕事と子育てを両立するための基盤づくり」
- 2 「誰もが安心して子どもを産み育てられる環境づくり」